



エスビューローキャラバン 第3弾!

in 広島

ゲートキーパー講習 & 車座トーク

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

小児がん経験者が孤立しないために、私たちエスビューローではこれまで、インターネットテレビ会議システム「ネットでeクラス」を利用したホームルームの運営や、毎年の全国大会で実施しているサバイバー・サマースクールで座談会を開催するなど、様々な小児がん経験者のコミュニティづくりを支援してきました。

こうした取り組みを踏まえ、今年度エスビューローでは「ゲートキーパー講習 & 車座キャラバン」と題したイベントを開催します。関西の小児がん経験者が各地域の経験者と交流する場を設けるとともに、ご家族や関係者の方々に向けて、孤立を防ぐための「ゲートキーパー」に必要な知識を学ぶ講習会を、全国4ヶ所で実施します。

12月21日(土)「ゲートキーパー講習」

13:00~17:00 ホテルグランヴィア広島 3階「弥山(みせん)」

JR広島駅 新幹線口直結

※15名程度が入れる小会議室ですので、お早めにお申し込みください。

ご家族や関係者を対象とした講習です。

子どもたちを見守る「ゲートキーパー」として、どうすれば子どもの発するサインに気づき、それに対してどのような対応が取れるのでしょうか？

全国大会でもお話しいただいた竹田伸子先生(大阪彩都心理センター・臨床心理士)をお招きし、講演や実際のロールプレイなどを通じて実践的なスキルを学びます。



ゲートキーパー講習(in 京都)の様子

<ゲートキーパー講習会 in 京都 参加者の声>

- ◆細かいところまで丁寧に教えていただいて、よくわかりました。
- ◆人数も適当な数だったので、全体の中でも話しやすく(先生の指導が良かったのだと思いますが)よかったです。
- ◆子ども、小児がんなどに限定されることなく、人の気持ちに傾聴し、寄り添うことがとても大事であることを認識しなおしました。それには、押さえておくべきルールがあり、知っておくのと、知らないのでは雲泥の差があることも感じました。素晴らしい講師の方で感動しました。
- ◆孤立感と安心感というテーマで、前回と今回聞かせていただきました。どの相談(ロールプレイ)も、このテーマが含まれていて、改めて、孤立化を防ぐこと、見守る人、耳を傾けてくれる人の存在の大切さがわかりました。ぜひ、傾聴の(中級編)をよろしく願います。

12月22日(日)「車座トーク」:中学生以上

13:00~16:00 広島市南区民文化センター 3階 和室

(広島産業文化センター内)
広島電鉄(路面電車)系統5番「南区役所前」下車

今回実施する車座トークでは、関西の小児がん経験者が各地に行き、それぞれの地域の小児がん経験者と交流する機会を設けます。

同じ闘病経験を持つ小児がん経験者同士が語り合い、悩みを共有することで、「ひとりじゃないんだ」と実感できるような繋がりづくりを目指します。



車座トーク(in 京都)の様子

<車座トーク in 京都 参加者の声>

- ◆イジメられたけど周りの人が支えてくれて助けてくれたことなど、たくさんのが話せて良かったです。
- ◆病気のことについて深く話せる機会はあまりないので、とてもいい経験になりました。
- ◆親がいないところで、同世代同士で語り合うことで、他の場では話せないことも話すことができてよかった。

お問い合わせ・お申し込み先:NPO法人エスビューロー

◆参加希望の方はお知らせください◆

〒567-0046 大阪府茨木市南春日丘7-5-8

TEL & FAX 072-622-6730

E-mail: esbureau@hcn.zaq.ne.jp

~次回のお知らせ~

次回のエスビューローキャラバンは、
1月11日・12日に
東京で開催します!

